



「勘を働かせて
対応力磨いて」

ぎふしん青年
重役会講演会

岐阜信用金庫の取引
先若手経営者でつくる
ぎふしん青年重役会は
会員やその家族らに対
象に、全支部合同で女
性限定の講演会を岐阜

市のホテルで開いた。
吉本興業で故横山や
すしさんのマネジャ
ーを務め、現在は人材
活性プロデューサーと
して活躍する研修会社
「志縁塾」社長の大谷
由里子氏「写真」が講
演。
約100人を前に大
谷氏は吉本興業時代に
「自ら考え、行動して
生き抜く大切さを学ん
だ」と語った。その上
で「どこの会社に入っ
たか、どんな仕事に就
いたかが大事ではな
い。そこでどう生きて

いくか、何をするかが
もっと大事」と訴えた。
企業での研修を通
じ、「『勘』が時代の
キーワード。勘が働き、
仮説を立てて検証でき
る人材が世の中の変化
に対応できる。今、企
業は『勘』が働く人材を
求めている」と語った。